

21課 健康

課の目的	体のことで困っていること、気になっていることを話す。 健康のために気をつけていることを話す。	
§ 1 春になると目がかゆくなるんです § 2 くだものを食べるようにしています		
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	~と~んです。 ~ようにしています。	健康上、気になっていることを言う。 普段から気をつけていることを言う。
用意するもの	テキスト2,4,6,7ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示</p> <p>J: 風邪がはやっていますけど、みなさんはだいじょうぶですか。 F: ええ、だいじょうぶです。 ちょっとのどが痛いんです。等</p> <p>J: 私はよく腰が痛くなるんですけど、みなさんは体のことで何か気になっていることがありますか。 F1: 風邪をひきやすいです。 F2: 胃がちょっと弱いです。 F3: 目が疲れます。 F4: 私は手が荒れて困っています。 毎日、皿洗いのアルバイトをしていますので。 J: クリームはつけていますか。 F4: ええ。でも、だめですね。 J: 病院に行ったほうがいいかもしれませんね。 同様に他の学習者にもきく。学習者の家族のことについてもきいてみる。</p> <p>(2) 会話のテープ</p> <p>1. テープを聞く。 2. 内容についての質問をする。(テキスト3ページ)</p> <p>(3) §1 核となる表現の提示</p> <p>J: 最近、花粉症の人が多そうですね。みなさんはだいじょうぶですか。 F1: 私はだいじょうぶです。でも、主人は花粉症です。 J: そうですか。じゃあ、春は大変ですね。 F1: ええ。毎年大変です。 J: そうですか。私も春はいつも大変です。 春になると、くしゃみや鼻水が出ます。毎年そうなんです。</p> <p>表現の練習(テキスト4ページの絵を見ながら)</p> <p>J: この人は... F(J): 春になると、目がかゆくなります。 J: F2さんはどうですか。 F2: 私は春になると、くしゃみが出ます。 J: F3さんは。 F3: 私は春になると、眠くなります。 他に お酒を飲むと、胃が痛くなります。等</p> <p>やりとり</p> <p>J: 私はお酒を飲むと、気分がわるくなるんです。ほんとうに困るんですよね。 F1さんは。</p>		<p>聞き取れなかった場合は答えなくてもよい。</p> <p>「~と~」は前件が起こると、必ず後件が起こることを示す。</p> <p>必要に応じて、なめらかに言えるように練習する。 困っていることでなくてもよい。</p> <p>「んです」は困った気持ちを表す言い方。</p>

F 1 : 私はお酒を飲むと、頭が痛くなるんです。
 J : F 2 さんは胃が弱いと言っていましたね。
 F 2 : ええ。油っこいものを食べると、すぐ胃が痛くなるんです。
 J : それはいけませんね。
 F 2 : ええ。それでよく薬を飲むんです。
 J : そうですか。F 3 さんは何かありますか。
 F 3 : えびを食べると、口の中がかゆくなるんです。
 J : そうですか。じゃあ、あまり食べられませんね。
 同様に、学習者同士、学習者と日本人の間でやりとりをする。
 何かいい薬やいい方法について話してもよい。

(4) § 2

核となる表現の提示

J : 健康のためにどんなことをしますか。
 F : やっぱり運動ですね。
 よく寝ることが大切だと思います。
 食べ過ぎや飲み過ぎも良くないです。
 野菜や果物をたくさん食べたほうがいいです。等
 J : そうですね。私は健康のためにいつも気をつけています。
 野菜をたくさん食べるようにしています。
 それから、毎朝ジョギングをしています。

表現の練習 (テキスト 6 , 7 ページの絵を見ながら)

J : この人はどんなことに気をつけていますか。
 F (J) : 野菜をたくさん食べるようにしています。
 毎日 8 時間は寝るようにしています。等
 F (J) : 甘いものを食べ過ぎないようにしています。
 お酒を飲み過ぎないようにしています。等

やりとりから展開へ

J : F 1 さんは健康のために何かしていますか。
 F 1 : ええ、毎晩 1 2 時より前に寝るようにしています。
 J : ああ、睡眠は大切ですね。健康のためにも、美容のためにも。
 F 1 さん、F 2 さんにきいてください。
 F 1 : F 2 さんは健康のために何かしていますか。
 F 2 : ええ、週に一度は泳ぎに行くようにしています。
 F 1 : ああ、いいですね。どこのプールですか。
 F 2 : 市民プールです。一年中、泳げるんですよ。
 F 1 : そうですか。私も何か運動したいと思っていますよ。
 F 2 : 水泳はおすすめですよ。ストレス解消にもなりますしね。
 以下、同様に学習者同士、学習者と日本人の間でやりとりをする。

きいてみましょう

- 1 . テープを聞く。
- 2 . ポイントの文を聞き取る。
 必要に応じて、書き取ってもよい。

はなしあいましょう

健康や美容についていろいろ話す。ストレス解消法、ダイエットの方法等について話してもよい。

「～ています」
 は実際に習慣と
 していること、
 「～ようにして
 います」は努力
 していることや
 気をつけている
 ことを言う。

必要に応じて、
 なめらかに言え
 るように練習す
 る。学習者が出
 したものでも練
 習する。

2 2 課 地震そのとき

課の目的	災害のとき、どうすればいいか、日頃何を準備しておけばいいか話す。	
§ 1 地震がおきたらどうしますか		
§ 2 かんづめを買っておいたほうがいいですよ		
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	もし～たらどうしますか。 ～が～てあります。 ～を～ておいたほうがいいですよ。	災害がおこったと仮定して、その時どうするかきく。 災害の時のために準備してあるものを言う。 災害の時のために準備しておいたほうがいいものを言う。
用意するもの	災害の新聞記事や写真、テキスト 10,13,16,17 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示 (テキスト 10 ページの絵を見ながら)</p> <p> J : これは何でしょう。</p> <p> F (J) : 台風です。</p> <p> J : 日本は秋、台風が多いですね。F 1 さんの国はどうですか。</p> <p> F 1 : やっぱ秋、多いですね。</p> <p> J : 台風が来るとどうなりますか。</p> <p> F 1 : 強い風が吹きます。</p> <p> J : 大きい台風はこわいですね。いろいろな被害が出ますね。</p> <p> F 2 : 木が倒れたりします。それから、雨がたくさん降って洪水になります。</p> <p> F 3 : 私の国では、去年大きい台風が来て大変でした。洪水になって亡くなった人もいました。</p> <p> F (J) : 何人ぐらい亡くなったんですか。</p> <p> F 3 : 20 人ぐらいです。家は流されるし、米や野菜はだめになるし。</p> <p> F (J) : そうですか。大変でしたね。</p> <p> 同様に竜巻、地震、洪水、山火事についてもいろいろ話す。</p> <p> (質問例) F さんの国は地震が多いですか。地震ではどんな被害が出ますか。竜巻にあったことがありますか。その時どうしましたか。等</p> <p>(2) 会話前半のテープ</p> <p> 1 . テープを聞く。</p> <p> 2 . 内容についての質問をする。</p> <p> Q 1 . 大きい地震がおきたら、ラトナさんはどうしますか。</p> <p> Q 2 . 田中さんはどうすると言っていますか。</p> <p>(3) § 1</p> <p> 核となる表現の提示</p> <p> J : 地震はいつおきるかわかりませんよね。今おきるかもしれませんよ。</p> <p> F 1 さんはもし今大きい地震がおきたらどうしますか。</p> <p> F 1 : すぐに窓を開けます。</p> <p> J : あ、それはいいですね。窓は開けたほうがいいですよ。</p> <p> J : じゃ、F 1 さん、F 2 さんにきいてください。</p> <p> F 1 : F 2 さん、もし今大きい地震がおきたらどうしますか。</p> <p> F 2 : 私は机の下に入ります。</p> <p> 表現の練習 (テキスト 13 ページの絵を見ながら)</p> <p> J : この絵は何でしょう。火事ですね。</p> <p> F (J) : もし今火事がおきたらどうしますか。</p> <p> 同様に絵を見ながら質問文を作っていく。</p>		<p>「～たら」は前件が起ると仮定して、話を進める時に使う。</p>

やりとりから会話の展開へ

J : F 1 さん、みなさんにきいてください。

F 1 : もし今火事がおきたらどうしますか。

F 2 : 1 1 9 番に電話をします。

F 3 : 消火器で消します。

F 4 : すぐに逃げます。

J : 冬は空気が乾燥しますから、火事が多いですね。

F 1 : きこのうテレビで火事のニュースがありました。

F 2 : どこですか。

F 1 : 両国です。ビルが一つ全部焼けたと言っていました。

F 3 : 中にいた人は大丈夫だったんですか。

F 1 : ええ、消防車が来て、屋上から助けたそうです。

F 3 : そうですか。よかったですね。

(3) § 2

話題の提示 (テキスト 1 6 ページの絵を見ながら)

J : 地震の時のために用意するものはありますか。

F (J) : 懐中電灯とか、水とか。

J : これは何でしょう。

F (J) : 消火器です。

J : 何のために使いますか。

F (J) : 火事の時、火を消すために使います。

核となる表現の提示 [1]

J : 私は阪神大震災の後で、携帯ラジオを用意しました。今もうちにあります。

私のうちは地震の時のために携帯ラジオが用意してあります。

それから、ミネラルウォーターが買ってあります。

表現の練習 [1] (テキスト 1 6 ページの絵を見ながら)

F (J) : このうちは水が買ってあります。

それから、たんずが固定してあります。等

やりとり

J : F 1 さんのおたくでは地震の時のために何か用意してありますか。

F 1 : ガスコンロとカセットボンベが用意してあります。

J : あれは便利ですね。

J : F 1 さん、F 2 さんにきいてください。

F 1 : F 2 さんのおたくでは地震の時のために何か用意してありますか。

F 2 : うちも水と缶詰が買ってあります。

核となる表現の提示 [2]

F 2 : F 3 さんのお宅では地震の時のために何か用意してありますか。

F 3 : うちは何も用意してありません。

F (J) : 水や食べ物を用意しておいたほうがいいですよ。

J : 他に地震や火事の時のためにどんな用意をしておいたほうがいいでしょう。

F 1 : 火事の時のために消火器を置いておいたほうがいいです。

F 2 : 地震の時のために避難場所を調べておいたほうがいいです。等

表現の練習 [2]

テキスト 1 7 ページの絵を見ながら練習する。

「～てあります」は以前準備して、現在準備ができた状態であることを示す。

「～ておく」は将来の為に前もってする準備を言う。

きいてみましょう

1. テープを聞く。
2. ポイントの文を聞き取る。
必要に応じて、書き取ってもよい。

はなしあいましょう

<例> 市、区の防災のしおり等を使って、防災について話す。

23課 サービス

課の目的	店や店員のサービスについて話す。	
§ 1 コップをくれます		
§ 2 ただで直してくれました		
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	(~は) ~ をくれます。 (~は) ~ してくれます。 ~ たら、 ~ をくれました。 ~ たら、 ~ くれました。	相手がどんな物をくれるかを言う。 相手がどんな事をしてくれるかを言う。 何をしたら、どんな物をくれたかを言う。 何をしたら、どんな事をしてくれたかを言う。
用意するもの	薬屋のサービス券、銀行のカレンダー等、テキスト 20,23,25 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示</p> <p>J : これ、何でしょうね。 F : マクドナルドのサービス券ですね。 J : そうです。マクドナルドはよくサービス券をくれますね。 F : そうですね。 J : (テキスト 20 ページのレストランの絵を指して) ここはどこでしょう。 F : レストランです。 J : これは何ですか。 F : おしぼりです。 J : そうですね。日本のレストランはよくおしぼりを出してくれますね。 それから、これ。 F : 水を出してくれます。 J : これ、みんなサービスです。 日本のレストランはサービスがいいですか。 F : いいです。 J : 皆さんがよく行く店や銀行で、サービスがいいところがありますか。 F 1 : 私がよく行く酒屋さんはサービスがいいですよ。 F 2 : うちの近くのクリーニング屋さんにはサービス券をくれます。等</p> <p>(2) 会話のテープ</p> <p>1 . テープを聞く。 2 . 内容についての質問をする。(テキスト 21 ページ)</p> <p>(3) § 1</p> <p>核となる表現の提示 [A]</p> <p>J : マクドナルドはサービスがいいです。よくサービス券をくれます。 それから、マクドナルドは何をくれますか。 F : 子供に小さいおもちゃをくれます。</p> <p>表現の練習 [A]</p> <p>J : 皆さんのうちの近くの酒屋は何をくれますか。 F : コップをくれます。お皿もくれますね。 J : 銀行は。 F 1 : カレンダーをくれます。 F 2 : ティッシュペーパーをくれます。等 J : 他にどんなお店が物をくれますか。 F 2 : 私がよく行くビデオショップは無料券をくれます。等</p>		<p>聞き取れなかった場合は答えなくてもよい。</p> <p>「くれます」は相手が誰かということや相手の自発的行為であることに注目 「もらいます」は自分が受け取ったということやもらったものが何かに注目して言う。</p>

核となる表現の提示 [B]

J : 日本のレストランはおしぼりを出してくれます。それから ...

F : 水を出してくれます。等

J : ガソリンスタンドもサービスがいいですね。どんな事してくれますか。

F 1 : 車の窓をふいてくれます。

J : それから ...

F 2 : 灰皿の灰を捨ててくれます。

F 3 : 会員になると、少し安くしてくれます。

表現の練習 [B]

2 3 ページの絵を見ながらすらすら言う練習をする。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとりから会話の展開へ

J : 皆さんのうちの近くの店で、サービスがいい店はありますか。

F 1 : うちがお願いしているクリーニング屋はサービスがいいですよ。

J : そうですね。どんなサービスがありますか。

F 1 : 1年に2回、2割引のサービス券をくれますし、洗濯物をうちに持ってきてくれます。しみもていねいにとってくれます。

F 2 : いいですね。うちの近くのクリーニング屋は持ってきてくれませんかよ。いつも私が取りに行きます。

F 1 : そうですね。

J : うちがお願いしているクリーニング屋はうちに来てくれますけど、ちょっと高いですね。

F 1 : ふうん。いろいろ違うんですね。

(4) § 2

核となる表現の提示

J : うちの近くの靴屋は親切なんですよ。

F : そうですね。

J : この間靴の修理をたのんだら、ただで直してくれたんです。

F : へえ。

J : ととてもうれしかったです。

表現の練習

J : 2 5 ページの左上の絵を見てください。左の人は誰ですか。

F : 酒屋です。

J : 右の人は何を買いましたか。

F : ビールを1ダース買いました。

J : ビールを買ったら、酒屋はおまけに何をくれましたか。

F : ワインを1本くれました。

J : そうですね。

J (F) : ビールを買ったら、酒屋はおまけにワインを1本くれました。
同様に他の絵についても言う。

「～てくれ
ます」はこちら
がお願いしな
くても相手が
自発的にや
ってくれる
行為を感謝
の気持ちを
こめて言う。

「たら」は自
分の行為に
対して、ど
んな結果が
あったかを
言う。

きいてみましょう

1. テープを聞く。
2. ポイントの文を聞き取る。
必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとりから展開へ

- J : 皆さんも特別うれしかったサービスがありますか。
- F 1 : 前に、美容院へ行ってパーマをかけたら、待っている間に紅茶を出してくれました。ちょっと疲れていたんで、うれしかったですね。
- J : そうですね。F 2さんは。
- F 2 : この間マクドナルドで、子供がハンバーガーを食べようとしたとき、落としてしまったんです。そうしたら、店員が新しいのと取り換えてくれました。
- J : よかったですね。
- F 2 : ええ。子供も泣きそうだったんですが、取り換えてくれたので、にこにこしていました。

はなしあいましょう

いろいろな国のサービスのしかたについて話し合ってもよい。
また、学習者のレベルが高ければ、店のサービス以外に、人に親切にしてもらった経験を話してもらってもよい。

例 :

- J : 人に親切にしてもらって、うれしかった経験がありますか。
- F 1 : 日本語教室の斉藤さんは親切ですね。
- J : そうですね。
- F 1 : 私が吹き出物ができて困ると言ったら、石鹸と薬をくれたんです。使い方もていねいに教えてくれました。
- J : そうですね。それで、治りましたか。
- F 1 : ええ、おかげさまで、だいぶよくなりました。
- J : よかったですね。

学習者の言いたいことに応じて、適当な表現の仕方を示す。
「～たとき」「～している間に」「そのとき」「そうしたら」等。

24課 どうすればいいでしょうか

課の目的	電気製品や家の設備等が故障して困った時、公共機関での手続き等がわからない時に、どうすればいいかたずねる。 / どうすればいいか教える。 店やサービスセンターに修理やサービスを依頼する。	
§ 1 どうすればいいでしょうか § 2 直していただけますか		
コミュニケーションの核となる表現	表現の形	表現の意味
	~んですけど、(疑問詞) ~ばいいでしょうか。 ~ば、~ます。 ~んですが、~していただけますか。	困った事ややりたい事がある時、その対処の仕方や方法をきく。 どうすればいいか、やり方を教える。 事情を説明して依頼する。
用意するもの	壊れたウォークマン等、テキスト 30,34,36 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示</p> <p>J : (壊れたウォークマンを見せて) これ...。</p> <p>F : ソニーのウォークマンですね。</p> <p>J : ええ、この間、落としてしまって...。壊れてしまいました。</p> <p>F 1 : そうですか。いつ買ったんですか。</p> <p>J : おととしです。</p> <p>F 1 : そうですか。いくらだったんですか。</p> <p>J : 1万円ぐらいでした。修理代はいくらぐらいかかるでしょうか。</p> <p>F 1 : ちょっと、わかりません。でも、結構かかるかもしれませんね。</p> <p>F 2 : 新しいのを買ったほうがいいと思いますよ。</p> <p>F 3 : でも、もったいないですね。お店に電話してきいてみたらどうですか。</p> <p>J : そうですね。</p> <p>J : (テキスト30ページの絵を見ながら) みんな、困っていますね。</p> <p>F (J) : テレビがこわれてしまいました。 / テレビが映りません。 洗濯機が動きません。 水道の水が出ません。 トイレの水が流れません。</p> <p>J : 大変ですね。みなさんも、同じような経験がありますか。</p> <p>F 1 : 私は掃除機が壊れてしまいました。</p> <p>J : そうですか。それで、どうしましたか。</p> <p>F 1 : 古かったので、粗大ごみで出してしまいました。</p> <p>J : そうですか。</p> <p>F 2 : 私はこの間、パソコンのプリンターが壊れてしまいました。</p> <p>J : それで、どうしましたか。</p> <p>F 2 : 電気屋に持って行って、直してもらいました。 同様に、他の人にもきく。</p> <p>(2) 会話のテープ</p> <p>1. 会話前半のテープを聞く。</p> <p>2. 内容についての質問をする。</p> <p>Q 1 . どんな困ったことがありましたか。 ラトナさんは田中さんにどうききましたか。</p> <p>Q 2 . 田中さんはラトナさんにどんな方法を教えましたか。</p>		聞き取れなかった場合は答えなくてもよい。

(3) § 1

核となる表現の提示(テキスト30ページの絵を見ながら)

J: どれが一番大変でしょう。

F: トイレの水が困りますね。

J: トイレの水が流れないんですけど、どうすればいいでしょうか。
どんな方法がありますか。

F: 専門の店に電話します。

J: そうですね。専門の店に電話すれば、すぐ来てくれます。

表現の練習

[a] (テキスト30ページの絵を見ながら)

F(J): 洗濯機が動かないんですけど、どうすればいいでしょうか。

水道の水が出ないんですけど、どうすればいいでしょうか。等

[b] (テキスト34ページの上と右下の絵を見ながら)

F(J): 水道の水が漏れるんですけど、どうすればいいでしょうか。

F(J): パッキンをかえれば、すぐ止まります。

水道屋に電話すれば、すぐ来てくれます。

F(J): ウォークマンが壊れてしまったんですが、どうすればいいでしょうか。

F(J): 電気屋に持って行けば、直してくれます。

やりとり

J: F1さん、何かききたいことがありますか。

F1: トイレの水が流れないんですけど、どうすればいいでしょうか。

F2: 専門の店に電話すれば、すぐ来てくれますよ。

F3: テレビのコマーシャルで宣伝していますね。24時間やっていて、
すぐ来てくれるそうですよ。

F1: それは便利ですね。電話番号はわかりますか。

F2: 電話帳で調べれば、わかりますよ。

F1: そうですね。

その他のやりとり

J: 何か手続きがわからなくて困っていることがありますか。

F1: 子供を保育園に入れたいんですけど、どうすればいいでしょうか。

F(J): 区役所に電話すれば教えてくれますよ。

公共機関での手続き等、自分の知りたいことについてきく。

例) 銀行口座を作りたいんですけど、何を携っていけばいいでしょうか。

(4) § 2

核となる表現の提示と練習(テキスト36ページの絵を見ながら)

J: では、店やサービスセンターに電話してみましよう。

F(J): トイレの水が流れないんですが、来ていただけますか。

ガスがつかないんですが、直していただけますか。等

J: 何かが故障した時でなくても、いろいろな店に電話しますね。
どんな時に電話しますか。

F1: 宅急便を送りたいとき、電話して取りにきてもらいます。

F2: お酒やビールを頼むとき、酒屋に電話します。

J: では、宅急便を頼みましょう。

F(J): 荷物を送りたいんですが、取りに来ていただけますか。

J: 酒屋に電話しましょう。

F(J): ビールを届けていただけますか。

「～んですけど」という形を使って事情を説明する。

学習者が出したものでも練習する。

「～ば」は直す方法、改善する方法(後件が成立するために必要な条件)を示す。

「ば形」がうまく言えない場合は、必要に応じて、練習する。

かえる

かえれば

する すれば

いく いけば

「～ていただけますか」はていねいな依頼を表す。

やりとり

J : では、F 2 さん、お店に電話をしてください。何の店に電話をしますか。

F 2 : 酒屋に電話をします。

J : はい、田中酒店です。

F 2 : もしもし、小岩マンション 3 0 1 のイーですが。

J : あ、毎度ありがとうございます。

F 2 : あのう、ビールと焼酎を届けていただけますか。

J : はい。何がよろしいでしょうか。

F 2 : アサヒのスーパードライの大びんを 1 ダース、それから、焼酎はいいちこを持ってきてください。

J : はい、かしこまりました。何時頃、お届けすればよろしいでしょうか。

F 2 : 今すぐ、届けていただけますか。

J : はい、では、すぐ伺います。

同様に、いろいろな店に依頼の電話をする練習を行う。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

やってみましょう

銀行、駅、区役所、旅行会社等でいろいろ頼む練習をする。

25課 話せるようになりました

課の目的	日本へ来て生活習慣上変化したことを言う。	
§ 1	日本語が話せるようになりました	
§ 2	勉強を始めてから、話せるようになりました	
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	(動詞肯定) ようになりました。	以前はしなかったが、今はするようになったことを言う。
	(動詞可能形肯定) ようになりました。	以前はできなかったが、今はできるようになったことを言う。
	(動詞否定) くなりました。	以前はしたが、今はしなくなったことを言う。
	(動詞可能形否定) くなりました。 ~てから~	以前はできたが、今はできなくなったことを言う。 何を機に変わったかを言う。
用意するもの	テキスト 40,43,44,45,47 ページの絵	
	展開例	備考
<p>(1) 話題の提示(テキスト40ページの絵を見ながら)</p> <p> J: 日本に来てどのぐらいですか。</p> <p> F1: 2年半です。</p> <p> J: 日本に来て食べ物が変わりましたか。</p> <p> F1: はい、このごろ魚をよく食べます。</p> <p> J: そうですね。F2さんは?</p> <p> F2: 私は日本であまり果物を食べませんね。高いですから。</p> <p> J: そうですね。</p> <p> 同様に着る物、寝る時間、起きる時間などについても話す。</p> <p>(2) § 1</p> <p> 核となる表現の提示と練習 [1](テキスト43ページの絵を見ながら)</p> <p> [a] J: この人はそばを食べていますね。それから、天ぷらとかすしとか日本料理ですね。</p> <p> でも、この人は日本へ来る前は食べませんでした。</p> <p> J(F): 日本料理をよく食べるようになりました。</p> <p> 同様に テレビをよく見るようになりました。</p> <p> 夜更かしをするようになりました。</p> <p> 買い物をよくするようになりました。</p> <p> [b] J: この人は国ではからい物をよく食べました。</p> <p> でも、日本ではあまり食べません。</p> <p> J(F): からい物をあまり食べなくなりました。</p> <p> 同様に 本を読まなくなりました。</p> <p> スポーツをしなくなりました。</p> <p> 厚いコートを着なくなりました。</p> <p>やりとり</p> <p> J: どうですか。日本へ来て、食べ物が変わりましたか。</p> <p> F1: ええ、よく魚を食べるようになりました。肉はあまり食べなくなりました。</p> <p> J: あ、そうですね。</p> <p> F1: 日本は魚の種類が多いですから。おいしいですし。</p> <p> J: どうやって食べるんですか。</p> <p> F1: 塩焼きにします。簡単ですから。</p>		<p>ここで「~ようになりました」が出たら、それでもよい。</p>

F 2 : 私はよく鳥肉を食べるようになりました。牛肉は高いので食べなくなりました。

J : 牛肉はおいしいですけど、高いですね。
同様にお互いにきき合う。

(質問例) 着る物は変わりましたか。

本はどうですか。読まなくなりましたか。

テレビはどうですか。見るようになりましたか。

スポーツはどうですか。しなくなりましたか。

日本へ来て、他にどんなことが変わりましたか。

核となる表現の提示と練習 [2] (テキスト 4 4 ページの絵を見ながら)

J : この人は前は日本語が話せませんでした。でも、今は？

F (J) : 日本語が話せるようになりました。

同様に 日本語で電話がかけられるようになりました。

日本料理が作れるようになりました。

生の魚が食べられるようになりました。

中国語が話せなくなりました。

朝早く起きられなくなりました。

やりとり

J : 日本語がずいぶん話せるようになりましたね。

F : ええ、日本語の会話を聞いて、話の内容がだいぶわかるようになりました。自分の言いたいことはまだうまく言えませんが。

J : 電話はかけられるようになりましたか。

F : ええ、簡単なことなら。でも、電話はむずかしいですね。顔が見えませんか。

J : テレビなんかはどうですか。わかるようになりましたか。

F : ええ、ドラマならだいたいわかるようになりました。ニュースも簡単なものならわかります。

(質問例) 日本語が読めるようになりましたか。

日本料理は作れるようになりましたか。

(3) § 2

核となる表現の提示と練習 (テキスト 4 6 ページの絵を見ながら)

J : この人は日本語が上手になりましたね。いつからでしょう？

F (J) : この学習センターで勉強をはじめてからです。

F (J) : この学習センターで勉強をはじめてから、日本語が上手になりました。

同様に 日本へ来てから、生の魚が食べられるようになりました。

結婚してから、日本料理が作れるようになりました。

仕事をはじめてから、敬語を使うようになりました。

やりとり

J : F 1 さんはどうですか。この学習センターで勉強をはじめてから、何か変わりましたか。

F 1 : 日本語が読めるようになりました。

J : 学習センターだけではなく、自分でも何か読みますか。

F 1 : うちで子供向けの本とか簡単なものを読みます。

J : 新聞はどうですか。

F 1 : まだ読めません。むずかしそうで。

絵を見て、文を
言い、それぞれ
についてたずね
る。

同様に 結婚してから、子供が小学校に入ってから、仕事を始めてから等、
学習者に合わせて変わったことをたずねる。

会話のテープ

1. テープを聞く。
2. 内容についての質問をする。(テキスト4 1ページ)

きいてみましょう

1. テープを聞く。
2. ポイントの文を聞き取る。
必要に応じて、書き取ってもよい。
3. テープの内容についていろいろ話す。

26課 子どもの教育

課の目的	子供の教育について話す。	
§ 1	ピアノを習わせています	
§ 2	親が習わせてくれませんでした	
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	子供に(を)～(使役形)ています。 子供に(を)～(使役形)たいと 思っています。 (親が)(私に)～(使役形)てくれ ませんでした。	子供にやらせている事を言う。 将来子供にやらせたい事を言う。 自分はしたかったけれど、親が許 してくれなかった事を言う。
用意するもの	テキスト 50,52,53,55 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示</p> <p>J : 皆さんはお子さんがいますか。</p> <p>F 1 : いません。</p> <p>F 2 : います。</p> <p>J : F 1 さんのご兄弟や友達には子供がいますか。</p> <p>F 1 : はい。兄に男の子がいます。姉には女の子と男の子が一人ずついます。</p> <p>J : そうですか。お兄さんのお子さんは何歳ですか。</p> <p>F 1 : 10歳です。</p> <p>J : F 2 さんのお子さんは何歳ですか。</p> <p>F 2 : 女の子が9歳、男の子が7歳です。</p> <p>J : そうですか。うちは娘が16歳、息子が10歳です。</p> <p>F : そうですか。大きい子がいるんですね。</p> <p>J : いえいえ。ちょっと50ページの絵を見てください。 一番上の絵を見てください。何をしていますか。</p> <p>F : 水泳をしています。</p> <p>J : そうですね。先生と子供たちがいますね。子供が水泳を習っています。 日本の子供はいろいろなことを習っていますよね。</p> <p>F : そうですね。</p> <p>J : どんなことを習っていますか。</p> <p>F 1 : ピアノや英語を習っています。</p> <p>F 2 : 絵を習っている子もいますね。</p> <p>J :皆さんの国でも、子供たちが何か習っていますか。</p> <p>F 1 : 日本と同じですね。ピアノとか絵とかサッカーとか。</p> <p>J : F 2 さんのお子さんも何か習っていますか。</p> <p>F 2 : 水泳を習っています。 他の人にもきく。</p> <p>J : うちの娘は4歳からピアノを習っています。娘が幼稚園の時に、娘の 友達がピアノを始めたんです。それで、私が娘に「あなたも習いなさい」と 言って、習わせました。今も、習わせています。それから、 6歳から書道を習わせています。</p>		<p>使役形は本人の 意志ではなく、 親の意志でさせ ることを示す。</p>
<p>(2) 会話のテープ</p> <p>1. テープを聞く。</p> <p>2. 内容についての質問をする。(テキスト51ページ)</p>		<p>聞き取れなかつ た場合は答えな くてもよい。</p>
<p>(3) § 1</p> <p>核となる表現の提示 [1]</p> <p>J : 私は娘にピアノと書道を習わせています。</p>		

表現の練習 [1]

J : 習う、習わせる、習わせています。 F : 習わせる、習わせています。

J : ピアノを習う。 F : ピアノを習わせる、習わせています。

- ・動詞 グループ 塾に行く。
- ・動詞 グループ ひらがなを覚える。
- ・動詞 グループ 勉強をする。等

必要に応じて、52ページの絵を見ながら言う練習をする。

きいてみましょう1, 2

1. テープを聞く。
2. ポイントの文を聞き取る。
必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとりから会話の展開へ

J : F2さんは子供に何か習わせていますか。

F2 : 水泳を習わせています。

J : そうですか。週に何回ですか。

F2 : 2回です。

J : お子さんは水泳が好きですか。

F2 : 3歳から習わせているんですけど、はじめは嫌いでした。行くのがいやだと言いました。でも今は慣れて、大好きになりました。

J : F1さんのお兄さんは子供に何か習わせていますか。

他の人たちにもきく。

(質問例) ~さんの国では親が子供にどんなことを習わせていますか。

~さんは子供に家の手伝いをさせますか。

学校に入る前にどんなことを覚えさせますか。

核となる表現の提示 [2]

J : うちの娘はアジアのいろいろな国に行ったことがあるので、アジアの国に興味があるんですね。それで大学ではアジアの文化について勉強したいと言っています。私も、将来、娘にアジアと日本を結ぶ仕事をやらせたいと思っています。

F1 : そうですか。いいですねえ。

J : 息子はまだよくわからないんですが、私は公務員にさせたいと思っています。安定していますから。だからその前に大学の法学部に行かせたいと思っています。

F : へえ。それもいいですねえ。

表現の練習 [2](テキスト53ページの絵を見ながら)

J : 53ページの左上の絵を見てください。この人の親は子供を。

F (J): 大学に行かせたいと思っています。

J : 右の人の親は子供に。

F : 音楽の勉強をさせたいと思っています。

以下絵を見ながら言う練習をする。

きいてみましょう3, 4

1. テープを聞く。
2. ポイントの文を聞き取る。
必要に応じて、書き取ってもよい。

形の変換の規則に気付かせる。

「子供を」か「子供に」かは学習者が関心があれば、自動詞のときは「を」、他動詞のときは「に」と区別させてもよい。

やりとりから展開へ

J : F 2 さんは将来子供にどんなことをさせたいと思っていますか。

F 2 : 何でも子供の好きなことをさせたいと思っています。

J : そうですか。F 1 さんはまだお子さんがいませんが、もし子供が生まれたら、どんなことをさせたいと思っていますか。

F 1 : まだよくわかりませんが、私が音楽が好きなので、子供にも何か楽器を習わせたいと思いますね。生活の中に音楽があると、楽しくなります。

J : ああ、いいですね。

(3) § 2

核となる表現の提示

J : 私が子供の時、うちの両親はとてもきびしかったです。

F 1 : そうですか。

J : 私はまんがを読みたかったんですけど、母が「まんがはだめですよ」と言って、読ませてくれませんでした。それから、友達といっしょに映画を見に行きたかったんですけど、父が子供だけでは映画館に行かせてくれませんでした。

F 2 : きびしかったですね。

J : ええ。それから、カップラーメンを食べさせてくれませんでした。

F : どうしてですか。

J : カップラーメンは健康によくないって。

表現の練習 (テキスト 5 5 ページの絵を見ながら)

J : 5 5 ページの左上の絵を見てください。この子供は何を習いたいと言っていますか。

F : ピアノを習いたいと言っています。

J : そうですね。でも、母親がだめと言っていますね。

F (J) : 母親がピアノを習わせてくれませんでした。

以下絵を見ながら練習をする。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとりから展開へ

J : 皆さんのご両親はきびしかったですか。

F 1 : きびしくなかったんですが、私が子供のときは、両親はとても忙しくて、私が家事をいろいろやらなくちゃならなかったんです。それで、あまり自由にさせてくれませんでした。でも、自分のことや家事が何でもできるようになったので、よかったです。

F 2 : 私はよく覚えていることがひとつあるんですが、小さいとき、親がアイスクリームを食べさせてくれなかったんです。友達が食べているのを見てとても羨ましかったです。

はなしあいましょう

子供に対するしつけについていろいろ話し合う。

「～させてくれませんでした」は許可が得られなかったことを示す。

27課 家族との生活

課の目的	大家族、核家族のいい点、悪い点を話す。 今の生活で大変なこと、楽しいことを話す。	
§ 1 親といっしょにいるとたすけてもらえます § 2 毎日おべんとうを作るのはめんどろです		
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	(親といっしょにいる)と、~。 (親といっしょにいる)と、~ てもらえます。 ~のは~です。	誰と住んでいるかによって、どんな悪い 点(いい点)があるかを言う。 誰と住んでいるかによって、必要な場合 にどんな助けが得られるかを言う。 今の生活のいろいろなことについて感想 を言う。
用意するもの	テキスト 58,61,63 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示</p> <p>J : F 1 さんはご家族は何人ですか。 F 1 : 4 人です。主人と娘と主人の母です。 J : ご主人のお母さんと一緒に住んでいるんですね。 大変じゃありませんか。 F 1 : いろいろな事のやり方が違うので、時々困ることもありますけど、 結構仲良くやっています。 J : そうですか。F 2 さんはご家族は何人ですか。 F 2 : 主人と二人です。 J : ご主人のご両親は? F 2 : 主人の両親は藤沢に住んでいます。 J : そうですか。ちょっと遠いんですね。どうですか。夫婦二人の生活は。 F 2 : 楽ですね。いろいろ自由にできますし、でも、ちょっと寂しいです。 同様に他の人にもきく。</p> <p>(テキスト 58 ページの絵を見ながら)</p> <p>J : この家族は何人家族ですか。 F : 9 人です。にぎやかそうですね。 J : そうですね。大家族ですね。F 1 さんの国は大家族が多いですか。 F 1 : そうですね。おじいさんやおばあさんも一緒に住んでいます。 J : そうですか。F 2 さんの国ではどうですか。 F 2 : 今は夫婦と子供だけの家族が増えてきましたね。 J : 核家族が多いんですね。皆さんは大家族と核家族とどっちのほうが いいと思いますか。 F 1 : 大家族のほうがにぎやかで楽しいですね。 同様に他の人にもきく。</p> <p>(2) 会話のテーブ</p> <p>1. テーブを聞く。 2. 内容についての質問をする。(テキスト 59 ページ)</p> <p>(3) § 1 核となる表現の提示と練習(テキスト 61 ページの絵を見ながら)</p> <p>[a] J : これは誰と誰でしょう。 F : ご主人のお母さんと奥さんです。 J : ご主人のお母さんといっしょに住んでいるんですね。 奥さん、ちょっと困っていますね。どうしてでしょう。</p>		<p>聞き取れなかつた場合は答えなくともよい。</p>

F : 本当は遊びに行きたいと思っています。

J : そうですね。自由にいろいろしたいです。でも、親といっしょにいると、自由にできませんね。他に親といっしょにいると、どんな点が困りますか。

F (J) : 親といっしょにいると、気をつかいます。
親といっしょにいると、いろいろうるさいです。

[b] J : この人はうれしそうですね。親といっしょにいると、料理を教えてもらえません。他に親といっしょにいると、どんなことをやってもらえますか。

F (J) : 親といっしょにいると、子どもの面倒を見てもらえます。
親といっしょにいると、ごはんを作ってもらえます。

やりとり

J : F 1 さんは親といっしょですよ。どうですか。いいですか。

F 1 : ええ。親といっしょにいると、いろいろやってもらえますよ。

J : 例えば、どんな事ですか。

F 1 : 幼稚園に子供を迎えに行ってもらえますし、病気の時なんかは本当に心強いです。

J : そうですね。F 2 さんはどう思いますか。

F 2 : そうですねえ。親といっしょにいると疲れるでしょうねえ。

きいてみましょう

1 . テープを聞く

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

はなしあいましょう

兄弟がいると、どんな点がいいか、どんな点が困るか

以下のことについても同様に話しあう。

一人暮らし / 大家族 / 核家族 / おじいさんやおばあさんがいる等

(3) § 2

核となる表現の提示

J : F 1 さんは家事が好きですか。

F 1 : 料理は好きですけど、掃除はいやですね。

J : そうですね。私はあまり料理が好きじゃありません。

でも、主婦ですから、毎日料理を作ります。

とても大変です。

毎日料理を作るのは大変です。F 2 さんはどうですか。

F 2 : 私も料理はちょっと...

毎日食事のメニューを考えるのは面倒です。

F 1 : 私は楽しいですよ。

表現の練習 (テキスト 6 3 ページの絵をみながら)

J : この女の人は大変そうですね。

これは何ですか。

F : お弁当です。

J : そうですね。毎日お弁当を作ります。

F (J) : 毎日お弁当を作るのは面倒です。

子どもを育てるのは大変です。

「A と ~」はA
の場合にどんな
ことがあるかを
言う。

「 (文) の」
は のをつけて文
を名詞化する。

28課 いやな目・ひどい目

課の目的	日本へ来てどんないやな目、ひどい目にあったか言う。	
§ 1	自転車をとられてしまいました	
§ 2	駅前には置かないほうがいいと思いますよ	
コミュニケーション の核となる表現	表現の形	表現の意味
	(動詞受身形) れてしまいました。 (動詞肯定) たほうがいいと思います。 (動詞否定) ないほうがいいと思います。	どんないやな目にあったか言う。 いやな目にあわないように気をつけたほうがいいことを言う。
用意するもの	テキスト 66, 69, 72 ページの絵	
展開例		備考
<p>(1) 話題の提示 (テキスト 66 ページの絵を見ながら)</p> <p> J: この人はどうしたんでしょう。</p> <p> F (J): 自転車がありません。</p> <p> J: どうしてないんでしょうか。</p> <p> F 1: だれかがとりました。</p> <p> J: そうですね。じゃ、この絵は?</p> <p> F 2: どろぼうが入りました。</p> <p> 同様に他の絵についても話す。</p> <p>(2) 会話のテープ</p> <p> 1. テープを聞く。</p> <p> 2. 内容についての質問をする。(テキスト 67 ページ)</p> <p> J: こういうこと、今までにありますか。</p> <p> F 1: はい、去年自転車をとられました。</p> <p> 買ったばかりの新しい自転車でしたから、とても残念でした。</p> <p> J: そうですね。どこに置いたんですか。</p> <p> F 1: スーパーの駐輪場です。</p> <p> J: 警察には届けましたか。</p> <p> F 1: ええ、でも見つかりませんでした。仕方がないから、新しいのを買いました。</p> <p> J: そうですね。</p> <p>(3) § 1</p> <p> 核となる表現の提示と練習 (テキスト 69, 66 ページの絵を見ながら)</p> <p> [A] J: だれかが私の自転車をとりました。</p> <p> 私は自転車をとられてしまいました。</p> <p> F (J): 自転車をとる 自転車をとられる 自転車をとられてしまいました。</p> <p> 同様に かばんを盗む。 足を踏む。等</p> <p> J: うしろの人が私を押ししました。</p> <p> 私はうしろの人に押されてしまいました。</p> <p> F (J): うしろの人が押す うしろの人に押される うしろの人に押されてしまいました。</p> <p> 同様に どろぼうが入る。等</p>		<p>ここで「とられました」が出たら、それでもよい。</p> <p>聞き取れなかった場合は答えなくてもよい。</p> <p>「私は～れてしまいました」は他人から受けた被害をいやな気持ちを含めて言う。</p>

[B] もう一度テキスト 66 , 69 ページの絵を見ながら

F : 自転車をとられてしまいました。

J : いつでしょう。

F (J) : 買い物をしている間です。

買い物をしている間に自転車をとられてしまいました。

同様に トイレに行っている間にかばんを盗まれてしまいました。

電車に乗るとき、足を踏まれてしまいました。

電車を降りるとき、うしろの人に押されてしまいました。

やりとり

J : こういういやな目にあったことがありますか。

F 2 : この間、電車の中で足を踏まれてしまいました。

体が大きい人だったので、とても痛かったです。

J : そうですね。朝のラッシュのときですか。

F 2 : ええ。駅にとまるとき、電車がゆれたので。

J : 私も何度か踏まれたことがあります。

ほんとうに痛いですね。

J : F 2 さん、F 3 さんにきいてください。

F 2 : F 3 さんはどんないやな目にあったことがありますか。

F 3 : 私じゃないんですけど、この間、友達が他の人と話している間に電車
の中でさいふをすられてしまったんです。

F 2 : そうですね。それで、いくらぐらい入っていたんですか。

F 3 : 現金が 2 万円ぐらいと銀行のカードです。

F 2 : 日本の電車でもそういうことがあるんですね。

みんな寝ているから安全だと思っていました。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

(4) § 2

核となる表現の提示

J : 去年イタリアへ行ったとき、レストランでかばんをとられてしまった
んです。

F 1 : どこに置いたんですか。

J : いすの背もたれにかけておいたんです。

大切なものはひざの上に置いたほうがいいですね。

F 2 : そうですね。かばんはいすの背もたれにかけないほうがいいと思いま
すよ。

表現の練習 (テキスト 72 ページを見ながら)

J : 自転車を置くときはどんなことに気をつけたほうがいいのかと思いますか。

F (J) : かぎをかけたほうがいいのかと思います。

自転車置き場に置いたほうがいいのかと思います。

駅前に置かないほうがいいのかと思います。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとり

J : この頃どろぼうのニュースが多いですね。

F 1 : そうですね。うちの中にあまりたくさん現金を置かないほうがいいと思いますよ。

F 2 : それから、かぎは1つだけじゃなくて2つつけたほうがいいと思います。この間、テレビでそう言っていました。

J : そうですね。そういえば、友達の家もこの間、2つめのかぎをつけたと言っていました。

はなしあいましょう

よくある事件について気をつけたほうがいいことをいろいろ話す。

表現の練習 [A] (テキスト 79 ページの絵を見ながら)

J : 男の人が女の人にききます。はじめにうちをききます。どうききますか。

F : どちらに住んでいらっしゃるんですか。

J : 次は国をききます。

F : どちらからいらっしゃるんですか。

J : この絵は何をききますか。

F : 仕事ですね。

F 1 : お仕事はなんですか。

F 2 : お仕事はどんなことをしていらっしゃるんですか。

F 3 : どんなお仕事をしていらっしゃるんですか。

J : じゃあ、これは何をききますか。

F : 家族のことです。御家族は何人ですか。

J : 子供のことをきいてください。

F : お子さんはいらっしゃるんですか。

J : これは。

F (J) : 音楽は好きですか。等

核となる表現の提示 [B]

J : 新井さんにうちをききましょう。

F : 新井さんはどちらに住んでいらっしゃるんですか。

J 2 : 金町に住んでおります。

J : 新井さんも丁寧に言いました。「金町に住んでおります。」
今度は新井さんが F 1 さんにきいてください。

J 2 : F 1 さんはどちらに住んでいらっしゃるんですか。

F 1 : 立石に住んでおります。

J 1 : 新井さん、F 1 さんに国をきいてください。

J 2 : F 1 さんはどちらからいらっしゃるんですか。

F 1 : タイから来ました。

J 1 : 丁寧に言ってください。

F (J) : タイからまいりました。

同様に他の学習者にもきく。他のことも質問し合う。

きいてみましょう

1 . テープを聞く。

2 . ポイントの文を聞き取る。

必要に応じて、書き取ってもよい。

やりとり

丁寧な言葉でお互いのことをきき合う。

(4) かんさつしましょう

絵を見ながらテープを聞いて、何と言っているか観察する。

やってみましょう

役割と場面を決めてスキット風にやってみてもよい。

観察しましょう

1 「～れますか」

2 「お～ください」

3 「なさった」

「お～になった」

以上の表現につ

いて少し練習し

てみてもよい。

30課 お礼のスピーチ

課の目的	日本へ来た感想や日本語教室に参加した感想等をスピーチする。	
コミュニケーションの核となる表現	表現の形	表現の意味
	~て(一年)たちました。 はじめは~かどうか心配でした。 一番うれしかったことは~ことです。 ~時は(人)に~いただきました。	新しい環境に入ったり、何かを始めてどのくらい月日経ったか言う。 新しい事を始めた時、どんな事が心配だったか言う。 新しい事を始めてから、一番うれしかった事を言う。 親切にしてもらったり、世話になった事を感謝を込めて言う。
用意するもの	テキスト 86,87 ページの絵	
展開例		備考
(1) 話題の提示 J : F 1 さんはいつ日本へ来ましたか。 F 1 : 2 年前です。 J : そうですね。2 年は早かったですか。 F 1 : ええ、あっという間でした。 J : はじめて日本へ来た時、何か心配なことはありませんでしたか。 F 1 : ええ、やっぱり言葉が心配でしたね。日本語が全然話せませんでしたから。 J : そうですね。F 2 さんはどうでしたか。 F 2 : 私も日本語のことが心配でした。挨拶ぐらいしかできなかつたし。それから、仕事のことも…。すぐに働きたいと思っていたので。 J : そうですね。日本へ来て一番うれしかったことはどんなことですか。 F 2 : そうですね。いろいろな国の人と出会えたことです。 同様に他の人にもきく。		聞き取れなかった場合は答えなくてもよい。
(2) スピーチのテープ 1. テープを聞く。 2. 内容についての質問をする。(テキスト 85 ページ)		
(3) § 1 核となる表現の提示と練習 [A] J : 私は 7 年前にこの町に引っ越してきました。 この町に来て 7 年経ちました。 F 1 さんは 2 年前に日本へ来ました。 F (J): 日本へ来て 2 年経ちました。 J : この日本語教室で勉強をはじめてどのくらい経ちましたか。 F 1 : 日本語教室で勉強をはじめて半年経ちました。 同様に他の人にもきく。		
[B] J : 私ははじめてこの教室で教える時、いろいろな事が心配でした。 はじめは楽しい授業ができるかどうか心配でした。 F 1 さんは日本へ来たとき、日本語のことが心配でしたね。 何が心配でしたか。 F 1 (J): 日本語が覚えられるかどうか心配でした。 J : F 2 さんは? F 2 : 私もはじめは日本語が上手になるかどうか心配でした。 それから、仕事が見つかるかどうか心配でした。		

<p>F (J): はじめは日本語が覚えられるかどうか心配でした。 はじめは日本語が上手になるかどうか心配でした。 はじめは仕事が見つかるかどうか心配でした。</p> <p>J : F 3 さんは、日本へ来た時、どんな事が心配でしたか。 F 3 : そうですね。私は初めての一人暮らしだったので、一人でちゃんと生活できるかどうか心配でした。 J : そうですか。一人暮らしにはすぐ慣れましたか。 F 3 : はじめの3ヶ月ぐらいは寂しかったですね。ホームシックになってしまいました。</p> <p>[C] J : 私はこの日本語教室でいろいろな経験をしました。 一番うれしかったことは、たくさんの国の人と知り合えたことです。 F 1 さんはこの教室に入って、一番うれしかったことはどんなことですか。 F 1 : そうですね。やっぱりいろいろな国の人と友だちになれたことです。 J : F 2 さんは、どうですか。 F 2 : 私は親友ができたことです。彼とは何でも話し合えます。 J : そうですか。よかったですね。</p> <p>F (J): 一番うれしかったことは、たくさんの人と友だちになれたことです。 一番うれしかったことは、親友ができたことです。</p> <p>J : F 3 さん、この教室に入って、一番うれしかったことはどんなことですか。 F 3 : 一番うれしかったことは日本語のスピーチ大会で1位になったことです。 J : ああ、本当にいいスピーチでしたよね。 F 3 : ありがとうございます。それに、日本人のボランティアの方たちとたくさん交流できたこともうれしかったです。 同様に、他の人にもきく。</p> <p>[D] J : 日本で生活していて困ったことがありましたか。 F 1 : 病気になった時、とても困りました。 でも、山田さんに一緒に病院へ行っていただきました。 J : F 2 さんは何か困ったことがありましたか。 F 2 : ええ、何度も。日本語がわからなくて困りました。 J : 困った時、どうしましたか。 F 2 : 会社の人に教えていただきました。</p> <p>F (J): 日本語がわからなくて困った時は会社の人に教えていただきました。 病気になった時は山田さんに一緒に行っていただきました。</p> <p>J : F 3 さんは今までにお世話になった人がいますか。 F 3 : 銀行の手続きがわからなくて困った時は鈴木さんに一緒に行っていただきました。 同様に他の人にもきく。</p> <p>(4) スピーチのテープ 1 . もう一度テープをきく。 2 . もう一度内容を確認する。</p>	<p>必要に応じて、なめらかに言えるように練習する。</p> <p>うまく言えないときは手伝う。</p> <p>学習者が出したもので練習する。</p> <p>「～が～てくださいました。」が出てくる場合もある。</p>
---	--

<p>(5) スピーチ作成</p> <ol style="list-style-type: none">1. 日本へ来た時、日本語教室に入った時、仕事やアルバイトを始めた時、結婚したばかりの時、どんなことを考えたか、そこで、どんな経験をしたか、お世話になった人はいるか、話し合う。2. スピーチを書く。 <p>(6) スピーチ発表</p>	<p>相手の状況に応じて、質問を変える。</p>
--	--------------------------